


U-SPOT
営業時の事前確認事項

～ 施工関連 ～

2019年12月20日

株式会社USEN
プロジェクト推進部

● U-SPOT施工基準

① U-SPOTルータ(以下AP)設置場所について

- 高い位置に取付、減衰要因の近くに設置しない。
- 柱や壁で遮蔽されるような奥まった所、キャビネ内、水中も電波を通しにくいため、水槽等に遮蔽される場所も禁止
- 無線機器の近くに設置しない「ISMバンド(2.4GHz)を使用する干渉源となる機器」
* 電子レンジ、bluetooth機器、コードレスホン、無線スピーカ、ドアホン



→無線機器との距離を**50cm**以上離す

② AP1台の想定Wi-Fi利用端末台数について

- AP1台に接続する端末台数40台程度、同時通信の端末が20台以内に配置設計、超える場合は増設検討。
* お客様のご利用環境や回線混雑状況によって、回線速度が大幅に低下する場合があります。実用的な通信帯域を保証するものではありませんのでご注意ください。



*【参考】壁掛対応時
設置用の台座と金具は納品時に同梱されているパーツを使用します。



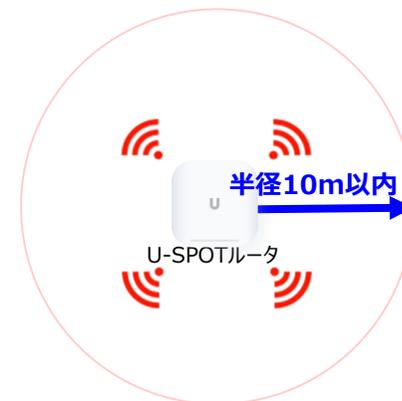
◆【重要】U-SPOT営業時の事前確認事項

③AP1台の電波範囲について

- APからの電波範囲は半径10m以内で配置設計し、超える場合は増設

④AP取付後の電波受信レベル及び速度測定

- 利用範囲全箇所にて電波受信レベル及び速度測定サイトまたはアプリにて測定
受信レベル-65dBm以上、ダウンロード/アップロード10Mbps以上
AP取付後、測定し結果を図書に反映

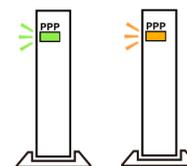


⑤設置先に光回線が複数ある場合について

- 作業依頼書またはV6開通申請にて設置光回線のお客様ID(CAF)を明記し、該当の回線へ設置
* V6プロバイダ切替時に別回線に設置されていると通信が途絶える可能性がありますのでご注意ください。

⑥PPPoEセッションの数について

- ホームゲートウェイ(HGW)のPPPランプにてセッション数の確認
橙色の場合、セッション追加の検討



PPPランプ
 緑色：1セッション使用
 橙色：2セッション以上使用
 消灯：設定なし

⑦施工条件や方法により別途費用が掛かる場合について

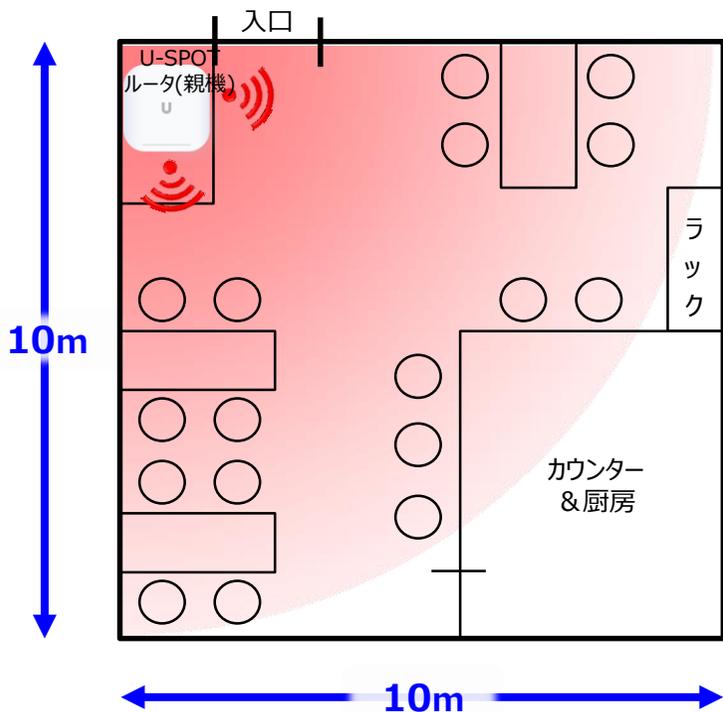
- 設置場所の環境による追加費用の例
 - ・空きのLANポートがない場合のスイッチ(HUB)を使用した設置
 - ・設置場所に電源がない場合のPoEスイッチ/インジェクターを使用した設置
 - ・設置場所に電源がなくコンセント追加造作工事をおこない設置

◆【重要】U-SPOT営業時の事前確認事項

● U-SPOTルータの設置場所と電波範囲

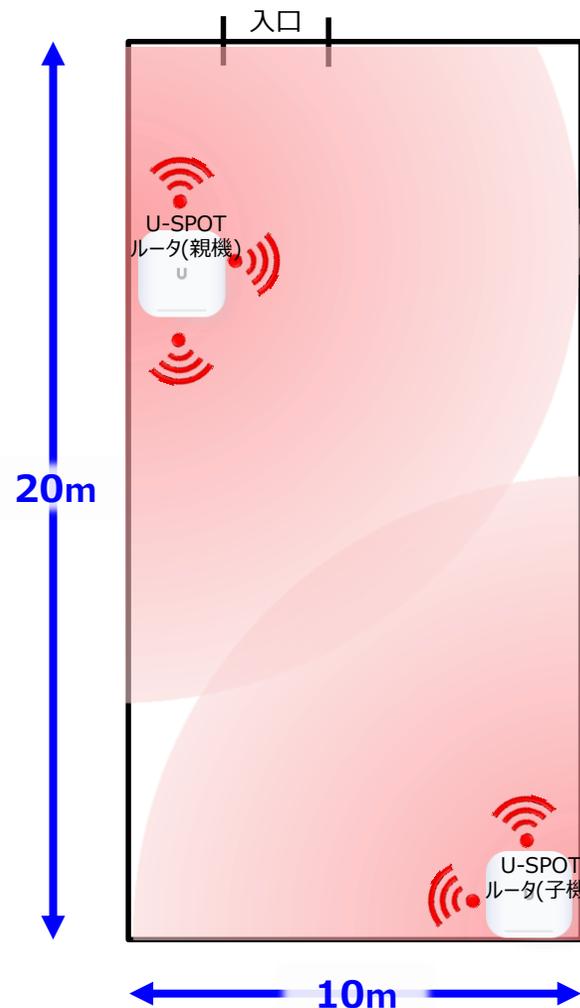
① 店舗パターン【約30坪、間仕切りなし】

<親機ルータ(1台)のみ>



② 店舗パターン【約60坪、間仕切りなし】

<親機 + 子機ルータ(2台)>



<POINT ! >

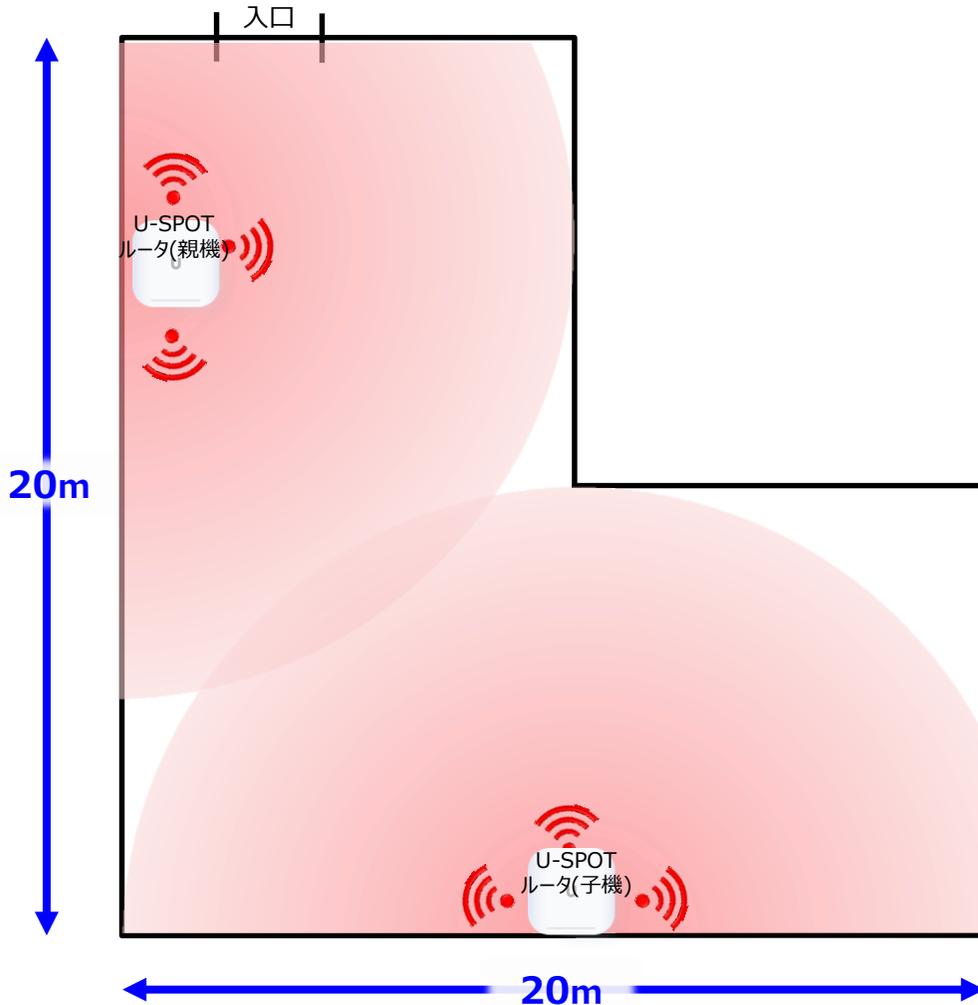
- U-SPOTルータは、キャビネ内や棚上に平置きせず、基本、高い位置に壁掛取付けしましょう。
- 天井面設置は「○」ですが、天井内(天井裏)設置は「×」になります。

◆【重要】U-SPOT営業時の事前確認事項

● U-SPOTルータの設置場所と電波範囲

③ 店舗パターン【約45坪、L字型レイアウト】

<親機 + 子機ルータ(2台)>



④ 店舗パターン【複数フロア設置】

<親機 + 子機ルータ(2台)>

